

サブシステムから成っている。

生産ラインで収集した大量のデータを蓄積したデータベースと解析ソフトウェアを提供するとともに、利用者による定例・非定例のコンピューター活用への支援活動も行っている。

このシステムにより、データの収集・解析の負荷削減、データ解析の精度向上を実現しており、解析業務についてはスタッフ業務の効率化に寄与している。

### New Technology

#### Long-life Tuyere for Blast Furnace

川崎製鉄(株)・水島製鉄所

#### Computer Software for Burden Distribution

#### Control in Blast Furnace

(株)神戸製鋼所・鉄鋼技術センター

#### A Simulation Program for Energy Saving in Hot Stove System

(株)神戸製鋼所・浅田研究所

#### Direct Monitoring and Controlling System for Slogging

新日本製鉄(株)・プラント事業部

#### Improvement of Billet Rolling Yield by Press Preforming of Strand Cast Bloom

住友金属工業(株)・和歌山製鉄所

#### A New Acid and Iron Recovery Process in Stainless Steel Picking Line

川崎製鉄(株)・ハイテク研究所

### Preprints for the 111th ISIJ Meeting

—Part IV (continued on from Vol. 26, No. 9)—

会員には「鉄と鋼」あるいは「Trans. ISIJ」のいずれかを毎号無料で配付いたします。「鉄と鋼」と「Trans. ISIJ」の両誌希望の会員には、特別料金 5,000 円の追加で両誌が配付されます。

### 図書案内

## 画像処理による材料組織解析の現状

(画像処理の金属研究への応用に関する研究会成果報告書)

金属材料技術研究所編

日本鉄鋼協会 発行

B5判 220頁 定価 会員 1500円 (送料実費)、非会員 2000円 (送料実費)

近年、コンピュータを用いた画像処理およびソフトウェアとしての画像解析技術の発展には目覚ましいものがあります。特にハードウェアに関する技術革新により、画像処理装置は小型化、高性能化が進み、材料評価上重要な装置として種々の産業分野に導入されつつあります。

このような時期に、金属材料技術研究所を中心とする“画像処理の金属研究への応用に関する研究会”で「画像処理による材料組織解析の現状」と題する報告書がまとめられました。当報告書は金属材料分野における画像解析の現状を多数具体的に記述しており、他に類を見ない画期的な内容となっております。

本会では本報告書を画像解析による材料評価に取り組み方々の参考に供するため、金属材料技術研究所の承諾を得て複製出版することといたしました。

画像解析による材料評価技術向上に大いに役立つものと考えており、是非ご利用下さいませようご案内いたします。

(内容)

I. 画像処理の手法 II. 元素分析, 金属組織への応用 III. 電子顕微鏡像への応用 IV. 焼結鉍, 石炭組織への応用 V. 破面への応用 VI. 3次元形状解析への応用 VII. 計測技術への応用 VIII. 今後の展望 IX. 追加報告 X. 委員会後記

申込方法

次のいずれかの方法でご送金願います。

- ・現金書留
- ・郵便振替 (東京 7-193 番)
- ・銀行振込 (第一勧業銀行・東京中央支店 (普) No. 1167361)

問い合わせ先 〒100 東京都千代田区大手町 1-9-4

経団連会館 3階 日本鉄鋼協会庶務課 水野 電話 (03) 279-6021